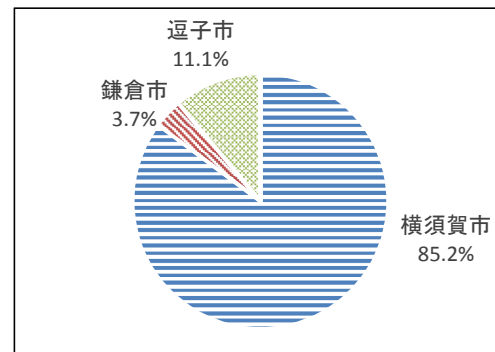


令和元年度 ケアマネジャーのための在宅療養セミナー基礎講座 アンケート

開 催 日 : 令和元年6月27日(木)
会 場 : ヴェルクよこすか 6階ホール
参 加 者 数 : 56名
アンケート回収数 : 54枚 (回収率96.4%)

事業所の所在地

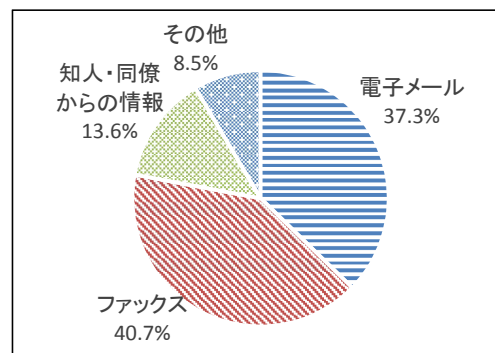
選択肢	人数
横須賀市	46
鎌倉市	2
逗子市	6
三浦市	0
葉山町	0
合計	54



問1 このセミナーを何で知りましたか？

選択肢	人数
電子メール	22
ファックス	24
知人・同僚からの情報	8
その他	5
合計	59

※重複回答含む

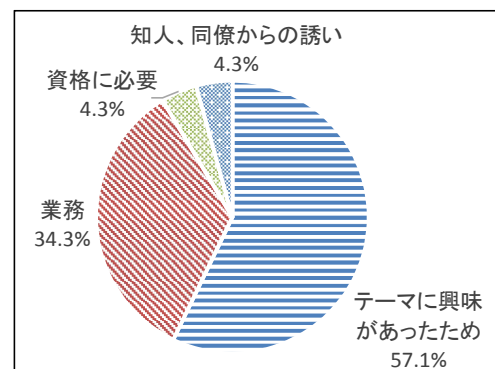


問1 その他(別紙参照)

問2 なぜこのセミナーに参加されたのですか？

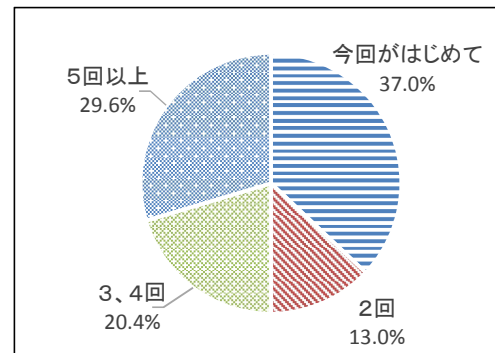
選択肢	人数
テーマに興味があったため	40
業務	24
資格に必要	3
知人、同僚からの誘い	3
合計	70

※重複回答含む



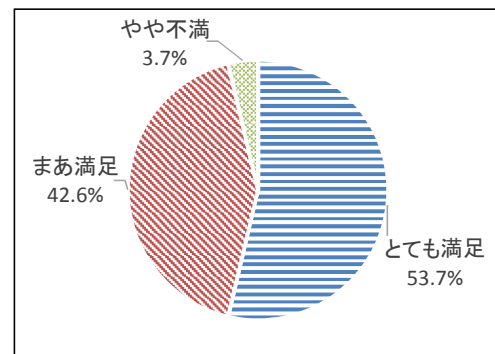
問3 「ケアマネジャーのための在宅療養セミナー（基礎講座・トピック講座）に、
これまでにどのくらい参加されたことがありますか？

選択肢	人数
今回がはじめて	20
2回	7
3、4回	11
5回以上	16
合計	54



問4 今回のセミナーの内容はいかがでしたか？

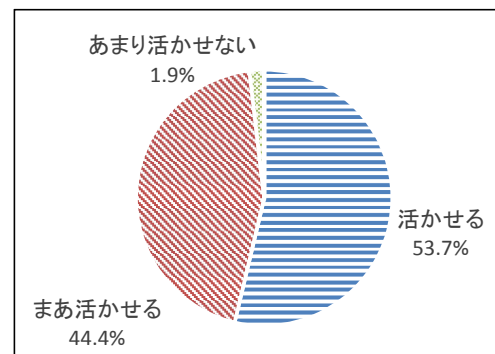
選択肢	人数
とても満足	29
まあ満足	23
やや不満	2
不満	0
合計	54



問4 理由（別紙参照）

問5 今回のセミナーに参加して、業務に活かすことが出来そうですか？

選択肢	人数
活かせる	29
まあ活かせる	24
あまり活かせない	1
活かせない	0
合計	54

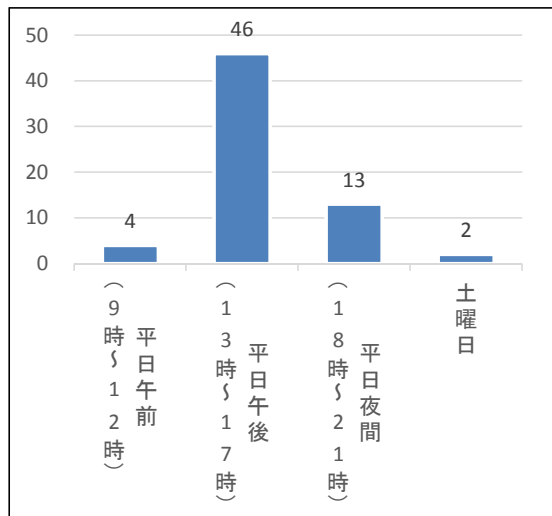


問5 理由（別紙参照）

問6 セミナーの開講時間帯について、出席しやすい時間帯をお選びください。

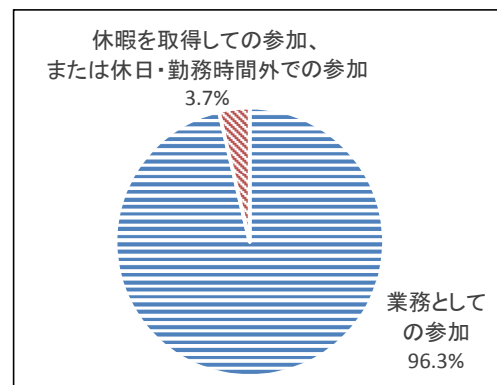
選択肢	人数
平日午前(9時～12時)	4
平日午後(13時～17時)	45
平日夜間(18時～21時)	12
土曜日	2
日曜日	0
合計	63

※重複回答含む



問7 今回のセミナーへの参加形態は、次のどれにあてはまりますか？

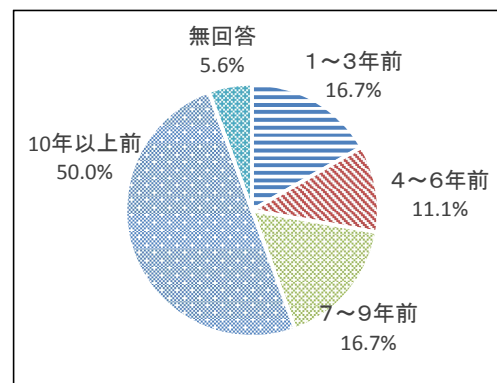
選択肢	人数
業務としての参加	52
休暇を取得しての参加、または休日・勤務時間外での参加	2
合計	54



問8 今後、取り上げて欲しいテーマは何ですか？(別紙参照)

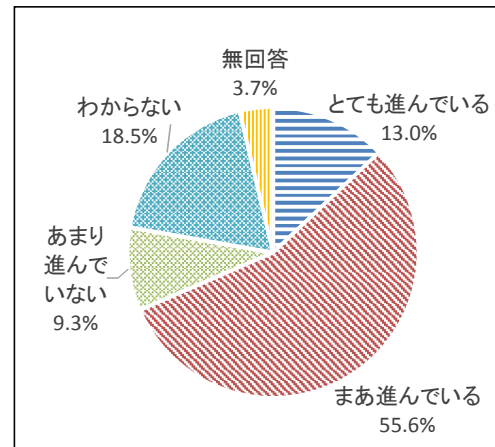
問9 三浦半島地域にて、医療・介護関連業務に携わった時期はいつからですか？

選択肢	人数
1～3年前	9
4～6年前	6
7～9年前	9
10年以上前	27
無回答	3
合計	54

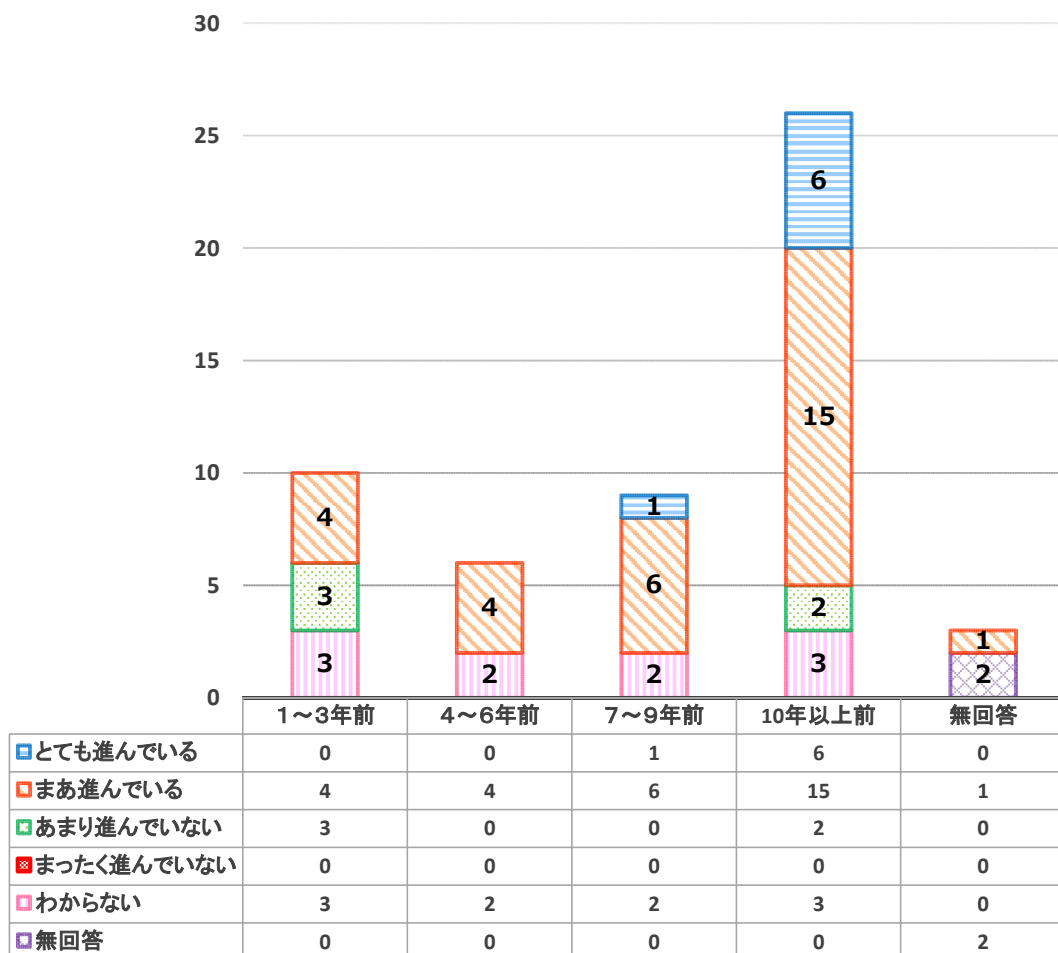


問10 以前と比べて、業務がスムーズに行えるなど多職種の連携が進んでいると思いますか？

選択肢	人数
とても進んでいる	7
まあ進んでいる	30
あまり進んでいない	5
まったく進んでいない	0
わからない	10
無回答	2
合計	54



問9・10のクロス集計



問11 感想(別紙参照)

問1 このセミナーを何で知りましたか？
その他の内容

市役所からのメール

事業所回覧

市役所からの文書

問4 今回のセミナーの内容はいかがでしたか？ 理由内容
訪問療養、訪問服薬指導、訪問歯科の基礎の理解ができました。
ほとんど知っている内容の再確認だった。
わかりやすい説明で自分も利用者に説明しやすくなった。
どれも必要なものだった。
マンネリ化
初めてのことやしっかりと再確認ができました。
興味のある講義内容で集中して聴くことができました。
残薬の問題はかなりある為、薬価等参考になりました。誤嚥の種類によって対応方法がわかって良かったです。
在宅での医療との関わりかたや、どのようなことを情報提供欲しいのかを知ることができました。
細かくわかりやすかった。
在宅医療に関して直接話が聞けた。
基本的な内容とてもよかった。
在宅栄養指導について知ることが出来て良かったです。3つの内容、どれもわかりやすく良かったです。
利用者の生活課題に対応した内容だった。今後の対応に向けて参考になった。
基礎で目新しい学びはなかった。
ケアマネから医療関係者に何かを報告したらよいか今後何を注意してモニタリングしていくかを学べた。
医師、薬剤師、歯科医師との連携の取り方がわかりやすく、各テーマについても理解ができ、勉強になりました。

問4 今回のセミナーの内容はいかがでしたか？ 理由内容
業務に役立つ。
わかっていることが多かった。
在宅医療、在宅の服薬、訪問歯科それぞれの仕事内容や医療面からケアマネジャーに求めているところがよかった。
今後訪問診療等を依頼する時に注意することがわかりました。
薬剤師の残薬の話が聞けて良かったです。また訪問管理栄養による栄養指導が横須賀で沢山実現できると良いです。
連携と言われても、実際にはなかなか医師との連携を取りづらいのが実状です。
講師が良かったです。
わかりやすい内容で聞きやすかったです。

問5 今回のセミナーに参加して、業務に活かせることが出来そうですか？ 理由内容
訪問時に見るポイントを活かしていきたい。
残薬の活用はとても必要なことだと思った。また周囲もその知識を持っていくこと。
具体的な話が聞けてよかった。
連携しやすくなりました。
今後療養管理の依頼があれば、お願いしたいと思います。
新しい情報があった。
現在は該当の方は、担当利用者はいませんが、今後対応する方について業務や観察のポイントとしてみせていきます。
服薬問題は高齢者世帯における場面が多いです。学んだことを活かせるかもしれない。
医療職の誰に何を相談していけばよいかを知ることができたため。
連携についての方法や手順などが知れて良かった。
薬剤の服用については訪問時に話で行きたいと思います。
担当している利用者様を思い浮かべながら、早速明日から活かしていきたいです。
イレウスを繰り返し食事が極端に少なく、体力低下が苦しく低い利用者がいるが、同じような方の話しの中で訪問栄養指導を行っていた。
再確認になりました。
残薬チェック 残薬をなくしていく！ 医療費減！！
管理栄養士による在宅栄養食事指導が対応できる部分をご利用様、ご家族様へ提案できるため。
すでに行っている。
薬の服薬方法等わかりやすく説明していただき勉強になりました。訪問歯科の依頼の仕方や身体と口腔ケアのつながり重要性がわかりやすく説明していただき勉強になりました。

問5 今回のセミナーに参加して、業務に活かせることが出来そうですか？
理由内容

研修に出て医療連携がしやすくなる。

ケアマネとして、知識が増えてきているので、支援できる部分が増えそうです。

服薬の部分は特に参考になりました。

問8 今後、取り上げて欲しいテーマは何ですか？

癌患者への支援について

在宅回数が短期間になってきている為、提食燕下に障害がある方多くいらっしゃいます。食のケアについてケアマネージャーの知識を得たいと思います。

糖尿病

体重の減少、栄養指導など

困難な事例の対応

排便で悩む高齢者が多い。なぜそうなるか体の機能面から詳しく教えてほしい勉強したい。予防改善策も教えてほしい。

精神疾患について

血液検査について
～病の方は～を確認すると良い、数値が～であると～の心配がある、など学びたい。

高次機能障害の方のリハビリについて

講義で取り上げられた管理栄養士のことを学びたいです。

総合病院の先生と話し合いをしたい。介護保険の共通理解

高血圧について 季節によって内服変わる？ 適切な血圧って何？

人工透析の方の支援(生活の送り方・サービスの利用の範囲など)

訪問介護、訪問看護のサービス内容 どんなサービスを利用できるのか？ 細かい部分まで知りたい

在宅酸素療法など医療機器などを利用している利用者についての勉強がしてみたい。

看取り、ACPIについて

退院時の連携 看取り(終末期)の連携

看取り、ACP、意思決定支援

問8 今後、取り上げて欲しいテーマは何ですか？

医療機関との連携（実際に医療機関と連携しようと思い連絡をしたら全く理解してもらえずとんちんかんな回答をされた事が複数回ある。相互に連携する必要があるなら両方に公平に周知がされていることが望ましいと思いました。

訪問リハビリからデイサービスやデイケア等に関する判断などを知りたい。

看取りあり方

問11 感想

訪問歯科の医療の料金等、気になっていた事を知ることが出来たのでよかったです。

今回のセミナーで得た知識を業務に活かして参りたいと思います。

3名共に大変丁寧な説明、話でよい内容だった。司会の講話後の終わり方(講師への質問等)がよろしくない。アンケートの選ぶ内容に「まあ」はいかなものか。

先生方は連携と常に言われていますが、なかなか先生方の立場からの方が強く話づらいです。

医療福祉連携会議セミナーなどで多職種の方と接する機会が増えてきました。繋がってきていると感じている日頃です。

在宅療養セミナーなどで医療現場や多職種がどのような業務を行っているかわかるが、逆に医療従事者の方々は介護サービスをどの位理解しているのか？(ケアマネジャーやヘルパーがどこまでの仕事をしているのかなど)

今回初めてセミナーに参加しました。介護と医療の壁がだいぶ低くなりました。実践を通じ、パイプ知識を深めていきたいと思っています。

ありがとうございました。

医師によっては在宅のことについて連携をもって頂けないことがあります。そのような時は困ってしまうことがあります。

薬剤師さんに月2回(居宅療養管理指導にて)訪問して頂いているが、訪問結果にて文書で情報提供を受け取った事はありません。義務付けられている事を初めて知りました。私が担当している利用者で毎日のように色々な病院に通院してしまい、同時に薬局同士の情報の共有は難しいのか…やって頂けたら助かります。

講座3時間半で長いと思いましたが、すべての講座がとてもわかりやすく、長く感じませんでした。

とても勉強になりました。ありがとうございました。地域に貢献出来るよう頑張ります。

在宅療養セミナーは毎回勉強になることばかりです。今後も出席していきたいと思っています。

すべての先生が敷居が高いのではないとわかって良かったです。

残薬のことは少しいたことがありましたので、興味深く考えさせられました。薬剤師さんの必要性、これから大きいと思いました。

医者のための介護セミナーを行って欲しいです。連携を図の上でケアマネが医療の勉強をしているのだから、医療職の人にも介護の勉強をしてほしいです。「顔見知りになりましょう」とありましたが、研修会に来ないのは医師ですよ。

内容はどれも必要であり、よかったが、1時間×3コマはつめこみすぎたかな？と感じました。3時間集中が続けば良いと思います。少しずつ1つのコマ時間を縮めた方がパフォーマンスがあがるような気がしました。

薬剤師歯科の居宅療養管理指導利用させて頂き在宅での生活の安定が計られています。料金など今日は詳しく知ることができ、今後は導入する際に説明しやすくなりました。利用者さんにとって料金は大きな問題になりますので…ありがとうございました。

問11 感想

担会等に呼べるお話がしやすいドクターがもっとたくさんいればいいのになと思う。

在宅診察は利用されている方がいますが、訪問歯科は数名の利用で必要性を感じています。 本日のお話で益々重要性を感じました。

在宅療養にかかわる先生や薬剤師の話が聞けて、とても勉強になりました。

担当者会議になかなか医師には声をかけずらく感じていましたが、むしろ参加を促した方がいいのだと思いました。

基礎的な知識の再確認が出来ました。 ありがとうございました。